

★「製品の使い勝手」、「競合品との比較」、「新たな価値を見出す使用法」 現役科外医が解説！

★140点以上の写真、図から実際の使用状況を理解できる！ 改良、新規参入のためのニーズの発見！

新刊書籍
2024年3月発行

生体吸収性外科材料の 使い方と新しい材料の有用性

●発行予定：2024年3月末日

●体 裁：A4判 約500頁

●定 価：88,000円(税込)

●I S B N：978-4-86798-014-9

※大学・公的機関、医療機関の方には割引価格（アカデミック価格）で販売いたします。詳細はお問い合わせ下さい。

本書ではこんな情報を掲載しています

ぜひご試読ください

① 本書で取り上げられている外科領域

脳神経外科／産科婦人科／胃外科／大腸外科／肝胆膵外科／呼吸器外科／心臓血管外科／泌尿器科／耳鼻咽喉科／
整形外科／小児外科／乳腺甲状腺外科学／眼科／口腔外科／消化器内科

② 各種外科材料の実際の使われ方、合併症対策、メディカルニーズ、開発動向は？

癒着防止材、局所止血材、骨接合材、血管修復材、狭窄防止材、組織補強材、接着材、人工硬膜

③ こんな材料や形状が使用、研究開発されている

材料：セルロース、ゼラチン、コラーゲン、ヒアルロン酸、シルク、デキストラン、シリコン、ポリグリコール酸、ポリL乳酸、マグネシウム合金 など
形状：ゲル、パウダー、スプレー、フィルム、ガーゼ、細胞シート、プレート、クリップ など

④ 医療機器として製造販売承認を取得するためのポイント

医療機器として申請する場合の生物学的安全性評価、製造販売承認申請書に要求される添付資料、データとは？

執筆者(敬称略)

※本書の目次は裏面をご覧ください。

順天堂大学
聖路加国際病院
東邦大学
東邦大学
東邦大学
国立がん研究センター東病院
国立がん研究センター中央病院
東京山手メディカルセンター
東京臨海病院
岡山大学
岡山大学
鹿児島大学
鹿児島大学
鹿児島大学
藤田医科大学
金沢大学
琉球大学
帝京大学
帝京大学
虎の門病院
虎の門病院
虎の門病院
虎の門病院
桐生厚生総合病院
桐生厚生総合病院
桐生厚生総合病院
桐生厚生総合病院
桐生厚生総合病院
山王病院
国際医療福祉大学／山王病院
国際医療福祉大学／山王病院
順天堂大学
岡山大学病院
岡山大学病院
渡辺胃腸科外科病院氏平 崇文
佐古 悠輔
東邦大学
東邦大学
東邦大学
多田 敬弘
高本 健史
水谷 栄基
古川 博史
金 恭平
安原 隆雄
村上 雅一
春松 敏夫
家入 里志
岡野 高之
多田 薫
宮城 良浩
茂原 富美
小林 宏寿
大久保 悟志
松村 優
進藤 潤一
橋本 雅司
木村 明春
緒方 杏一
和田 渉
鈴木 一設
森永 暢浩
加藤 広行
石山 直子
齋藤 晋祐
磯部 陽
齊藤 寿一郎
調枝 治樹
豊岡 伸一
鶴田 淳東京西徳洲会病院
神戸大学
京都大学
神奈川県立 循環器呼吸器病センター
鹿児島大学
日本医科大学千葉北総病院
岩手医科大学
群馬大学
群馬大学
函館五稜郭病院
大阪医科薬科大学
がん・感染症センター 駒込病院
東海大学
東海大学
筑波大学
(株)京都医療設計
東北医科薬科大学病院
大阪公立大学
大阪公立大学
大阪医科薬科大学
帯広畜産大学
関西大学
東北大学
斗南病院
(株)ビーエムジエ
名古屋大学
東京農工大学
東京農工大学
東京農工大学
東京農工大学
(国研)物質・材料研究機構／筑波大学
(国研)物質・材料研究機構
(国研)物質・材料研究機構／筑波大学
東京電機大学
東京電機大学
近畿大学山本 龍一
篠山 隆司
湊谷 謙司
足立 広幸
新田 吉陽
青木 悠人
佐々木 章
平石 光
岩瀬 明
栗山 貴博
根本 慎太郎
飯塚 敏郎
津田 真吾
鈴木 孝良
星 崇仁
山田 博一
野々村 遼
渋谷 雅常
前田 清
高井 真司
上村 暁子
大矢 裕一
能 優太
逸見 博文
玄 丞休
緒方 藍歌
秋岡 翔太
佐藤 美優
宮腰 真歩
中澤 靖元
伊藤 椎真
西口 昭広
田口 哲志
大野 花奈
村松 和明
加藤 暢宏和歌山県立医科大学
和歌山県立医科大学
東京慈恵会医科大学
東京慈恵会医科大学
大阪工業大学
(株)セルシード
東京都立多摩北部医療センター
東京女子医科大学
東京女子医科大学
島根大学
島根大学
島根大学
島根大学
島根大学
島根県産業技術センター
島根県産業技術センター
島根県産業技術センター
帝人メディカルテクノロジー(株)
神戸大学
神戸大学
神戸大学
大阪大学
大阪大学
大阪大学
名古屋工業大学
岡山大学
大阪大学
昭和大学
島根大学
Integra Japan(株)
順天堂大学
医療機器技術情報協会
(一財)日本食品分析センター
ジャパンガス(株)
(株)コーガイソトープ横山 真央
田中 篤
山本 和央
小島 博己
崎山 亮一
山村 豊
大木 岳志
井坂珠子
神崎正人
今出真司
真子卓也
若槻拓也
佐藤匡哉
内尾 祐司
古屋 諭
中澤 耕一郎
白石 一馬
森井 敬
吉田 俊彦
福本 巧
向井 敏司
松坂 匡晃
松垣 あいら
萩原 幸司
松本 卓也
中野 貴由
代田 達夫
菅野 貴浩
筒井 聡志
原 毅
川端 隆司
勝田 真一
後藤 明久
廣庭 隆行

第1章 腹腔鏡下手術での癒着防止材の

シート、フィルム、スプレーの使い分け、使用方法

- 第1節 産科婦人科手術における癒着防止剤の選択と使用方法
- 第2節 不妊防止のための癒着防止剤の使用
- 第3節 大腸外科における癒着防止剤の使い分けと使用方法
- 第4節 胃がん手術における癒着防止剤の使用法
- 第5節 肝胆脾外科での各種癒着防止材の選択と使用方法
- 第6節 胸部手術後の癒着と癒着防止材へのニーズ
- 第7節 心臓血管外科領域での癒着防止材の使用現況と今後の展望
- 第8節 脳神経外科における生体吸収性外科材料の使用と癒着トラブル及び癒着防止への工夫
- 第9節 小児腹腔鏡手術における癒着防止剤の選択と使用方法
- 第10節 耳鼻咽喉科領域での癒着トラブル事例と癒着防止策
- 第11節 整形外科領域における癒着の問題点、癒着の予防策について
- 第12節 癒着防止加工メッシュを使用した腹腔鏡下ヘルニア修復術
- 第13節 術後癒着性腸閉塞に対する癒着防止材の予防効果
- 第14節 再肝切除における癒着防止材の安全性および有効性
- 第15節 鉗子の洗浄ポートを利用した癒着防止剤貼付法の工夫

第2章 癒着状態の評価法

- 第1節 腹腔鏡手術前後の超音波を用いた癒着マッピング
- 第2節 婦人科におけるセカンドルックヒステロスコーピーによる術後の癒着評価
- 第3節 胸腔内癒着評価
- 第4節 消化器外科領域での癒着防止材の有効性の評価の現状

第3章 局所止血材の選択と使用方法

- 第1節 漏出性の消化管出血に対する医療材料ニーズ
- 第2節 脳神経外科での局所止血材の効果的な使い方
- 第3節 心臓血管外科での局所止血材の効果的な使い方
- 第4節 局所止血剤の被覆材としての使用
- 第5節 乳癌手術における局所止血剤の使用と使い分け
- 第6節 腹腔鏡下肝切除術時における止血材(剤)の使い分け
- 第7節 消化器外科における止血剤の使い分け
- 第8節 産婦人科での局所止血材の選択と使用方法
- 第9節 内視鏡治療における吸収性局所止血材の有効性

第4章 血管修復材、狭窄防止材、組織補強材の

使用と新しい材料開発

- 第1節 生体吸収性材料を使用した心臓血管修復手術材料の開発
- 第2節 狭窄予防に用いる処置具と臨床ニーズ
- 第3節 直腸ESD後穿孔を防止・修復するための接着剤の使用法
- 第4節 眼科でのバイオマテリアル開発 ～シーラント材～
- 第5節 吸収性組織補強材PGAシートの適合性
- 第6節 呼吸器外科における組織修復材の使用について
- 第7節 下部消化器外科での吸収性組織補強材の使用法

第5章 癒着モデル動物による評価法

- 第1節 術後癒着モデルの作製とキマーゼ阻害薬の癒着防止効果の検討
- 第2節 犬開胸モデルの作製と術後癒着防止効果の検証

第6章 新しい材料による癒着防止材、止血材としての有用性

- 第1節 体温でゲル化する吸収性ポリマーの癒着防止材への応用
- 第2節 子宮鏡手術の癒着防止剤としてのシリコンプレートの有用性
- 第3節 デキストランをベースとしたLYDEX癒着防止材
- 第4節 新たな生体吸収性骨髄止血剤の開発
- 第5節 医療デバイスとしてのシルクフィブロインの利用および癒着防止材への応用
- 第6節 穿孔閉鎖能と癒着防止能を有する創傷被覆粒子の開発
- 第7節 分解性を制御したヒアルロン酸誘導体を用いた注入型癒着防止剤の開発
- 第8節 マイクロニードル技術の局所止血創面被覆材への応用

第7章 細胞シートによる

狭窄予防、気漏閉鎖、癒着防止の治療法の開発

- 第1節 細胞シート移植による鼓膜癒着防止
- 第2節 中皮細胞シートによる腹膜再生ならびに癒着防止効果
- 第3節 食道ESD後の狭窄予防のための細胞シート治療
- 第4節 肺気漏閉鎖に用いる細胞シートによる代用胸膜

第8章 生体吸収性金属材料、医療用ポリマーによる

外科材料の使用法と材料開発

- 第1節 整形外科での生体内分解吸収性骨接合材の使用法
- 第2節 新規マグネシウム合金を用いた生体吸収性外科クリップの開発
- 第3節 生体吸収性無機/有機骨補填材の生体内動態とその機序
- 第4節 口腔外科領域における吸収性骨接合材料の使用法
- 第5節 新規生体吸収性骨接合材料
- 生体活性骨伝導生体吸収性プレートの有用性に関する評価と臨床応用の現状 -
- 第6節 医療材料としてのコラーゲンと硬膜閉鎖及び修復のブレイクスルー
- 第7節 脊椎脊髄手術における吸収性人工硬膜の使用法

第9章 生体吸収性医療機器の薬事申請、製品化プロセス

- 第1節 生体吸収性医療機器のクラス分類、薬事申請
- 第2節 生体吸収性医療機器の製品化

第10章 生体吸収性医療材料の生物学的安全性評価

第11章 医療材料の滅菌法の選択、滅菌プロセスの留意点

- 第1節 エチレンオキシドガス (EOG) 滅菌による無菌性保証と酸化エチレン滅菌処理残留物対策について
- 第2節 放射線滅菌による無菌性確保

詳細な目次・内容の確認、
購入や試読のお申込みはこちらから



<申込要領>

●本書は一般書店では取り扱いをいたしておりません。
右記申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお送りください。
ホームページからも申込みできます。 <https://www.gijutu.co.jp/>
書籍が発刊され次第、書籍・請求書をご送付いたします。

●支払方法

銀行振込または現金書留にてお願いいたします。
郵便振替はございません。 振込手数料はご負担ください。
銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。

●お申込・お問い合わせ先

 **技術情報協会**
TECHNICAL INFORMATION INSTITUTE CO.,LTD.

〒141-0031
東京都品川区西五反田2-29-5
日幸五反田ビル8F
TEL : 03-5436-7744 (代)
FAX : 03-5436-5080 [申込専用]

「生体吸収性外科材料」(No.2239) 申込冊数

.....冊

定価：88,000円(税込)

会社名			
所属			
氏名			e-mail
住所			
TEL			FAX
今後、定期的な案内を希望されない場合、案内方法に×印をお願いいたします。 (現在案内が届いている方も再度ご指示ください) [郵送(宅配便) ・ FAX ・ e-mail]			
【個人情報の利用目的】 ・ 商品の受付、商品発送、事務処理、アフターサービスのため ・ 今後の新商品・新サービスに関するご案内のため			